

地方都市の未来を考える

日本を元気にする新しい「ふるさとづくり」

地方の活性化こそが、これからの日本を元気にする鍵となります。少子高齢化による人口減少に負けない、令和時代のふるさとづくりとは？ 2018年3月まで8年間、栃木県栃木市長を務めた鈴木氏が、平成を振り返りながら地方都市の未来像についてお話しします。地域活性化のためのヒントが満載のセミナーです。この機会にぜひご参加ください。

講演内容

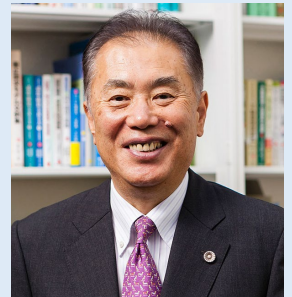
- ◆平成から新元号「令和」へ
- ◆1市5町の合併で誕生した栃木市
- ◆弁護士から政治家へ転身した理由
- ◆歴史のある蔵の街「栃木市」の魅力
- ◆令和時代に突入して見据える
地方都市の未来像とは



講師

前栃木市長 弁護士

すずき としみ
鈴木 俊美 氏



1950年 栃木県栃木市（旧大平町）生まれ。中央大学法学部卒業。
 1980年4月 弁護士登録。1984年1月 四谷中央法律事務所創設（東京都）。
 1999年4月 栃木県議会議員就任、2000年9月 栃木県大平町の町長就任（3期）。
 2010年4月 合併後の栃木市初代市長に就任、2018年3月まで努める（2期）。

日時 00年00月00日（○） 00:00～00:00

会場 ○○○○○○○○○ ○○○○○ ○○-○ TEL 000-000-000

受講料 ○○ 定員 00名（定員になり次第締め切り）

主催 ○○○○○○○○○ ○○○○○ TEL 000-000-000 FAX 000-000-000

（切り取らずにこのまま送信してください）

○○○○○○行 セミナー参加申込書 年 月 日

事業所名		FAX	
住所		受講者名	
TEL		受講者名	

※本申込書にご記入頂いた個人情報につきましては、講演会に開催に係る受講者名簿の作成、出欠確認、講演会運営等に関する目的のみ使用します。